

# 広報 五戸

2006年 / 3月号 / Vol. 561

— ごみのない きれいなまちづくり —

## 五戸ごみ<sup>なし</sup>0運動

4月15日(土) 6:30～ 雨天決行



現代に伝わる火消し魂  
五戸町消防団初午

# みんなで参加して楽しむ

## 五戸型グリーン・ツーリズム実現に向けて

倉石コミュニティセンターで2月18日、五戸型グリーン・ツーリズムについて考えるシンポジウム「グリーン・ツーリズムってなあーに？」が開催されました。

グリーン・ツーリズムとは、緑豊かな農山漁村地域に滞在して、その自然や文化、人々との交流を楽しむ余暇活動のことで、現在その取り組みは全国的に広がっています。当町でも「新五戸町総合振興計



画」の主要プロジェクトのひとつに「活力とにぎわいのある産業基盤の振興」を掲げ、その一環としてグリーン・ツーリズムの推進に乗り出しています。

当日は、宮城県で農村の活性化を目的に活動している特定非営利活動法人（NPO法人）あぐりねっと21の長田洋子副理事長が、観光とグリーン・ツーリズムの違いや各地の実情、どんな客層がどんなものを求めているかなどについて基調講演をしました。

続いて、県観光推進課プロジェクト推進グループリーダーの秋田佳紀さん（元倉石村

助役）が進行役を務め、地元で観光農園を経営する小笠原義高さん、南部町（旧名川町）で「達者村」の運営に携わる小沢田晃さん、新郷村でペンションを経営する小笠原祥晃さんらによる意見交換が行われました。グリーン・ツーリズムを進める上で「交流や体験を通して消費者に農業を知ってもらうこと」や「都会では味わえない、その土地ならではの体験を提供すること」が重要などといった意見が出されました。



# 明日へ羽ばたけ!!

## 今川君ら6人に 木村秀政賞

このほど、平成17年度木村秀政賞の受賞者が決まり、五戸・川内・倉石各中学校および五戸高等学校の6人の生徒に贈られました。

故木村秀政博士（元日本大 学名誉教授）は、戦後初の国産旅客機YS-11の誕生に貢献し、日本航空界に偉大な業績を残しました。また、当町の教育振興にも尽力し、その人柄によって多くの人々に親しまれた木村博士に、町は昭和43年、名誉町民の称号を贈っています。

「夢を追い続けていれば、やがて時代が追いついてくる」という生き方、そして常日ごろ口にしていた「明日も飛ぶ」という言葉。

同賞は、そんな木村博士の「夢の実現に向けて努力する精神」を永遠に生かそうと昭和62年に創立され、学業に優秀で模範的な生徒に贈られています。

# 受賞者（敬称略）



太田 綾  
（五戸高3年）



中川原 聡美  
（五戸高3年）



本田 真澄  
（倉石中3年）



新井山 裕輔  
（川内中3年）



東 都  
（五戸中3年）



今川 新  
（五戸中3年）



# 五戸町スポーツクラブ会員募集

五戸町スポーツクラブでは、新規会員を募集しています。

体験入会を下記のとおり実施しますので、皆さんぜひ一度ご参加ください。



スポーツクラブの仲間たち

<b>サッカー</b>	日時	4月15日・22日(土) 10:00～12:00
	場所	五戸ドーム
	対象	幼児(年長)・小学生・中学生 女性全般

<b>ソフトテニス</b>	日時	4月15日・22日(土) 13:00～15:00
	場所	15日一倉石スポーツセンター 22日一五戸ドーム
	対象	小学生・中学生・女性全般

<b>バスケットボール</b>	日時	4月16日・23日(日) 9:00～11:00
	場所	16日一場所未定 23日一倉石スポーツセンター
	対象	小学生・中学生

<b>野球</b>	日時	4月15日・22日(土) 9:00～11:00
	場所	五戸ドーム
	対象	小学生・中学生

<b>陸上競技</b>	日時	事務局へお問い合わせください。
	場所	
	対象	

詳しくは、下記までお問い合わせください。  
クラブ事務局 (財) 五戸町スポーツ振興公社 TEL 62-2301 FAX 62-2365

子どもたちが学校以外の場で、異年齢の子どもや地域の人々との触れ合いを通し、心も体ものびのびと安心して活動できる「子どもあそびの広場」が昨年5月、町立公民館に開設され1年がたちます。地域の大人がボランティアスタッフとなり、遊びや体験を通して地域ぐるみで心豊かな子どもを育てたいという願いから、来年度もさまざまな活動を予定しています。みなさん、子どもたちと一緒に遊

## 「子どもあそびの広場」

子どもの居場所づくり



三浦正名町長に受賞を報告する佐々木一徳さん

## J A青年の主張で 佐々木さんが快挙

このほど、東京・日比谷公会堂で開催されたJA青年の主張全国大会で、粒ヶ谷地の農業佐々木一徳さん(32歳)が青森県勢では初となる最優秀賞を受賞しました。

同大会には全国6ブロックの代表が出場。佐々木さんは東北・北海道ブロックの代表として、「伝えたい! 田舎の良さを、俺らの力で」と題して発表し、田舎の素晴らしさを訴えました。



あそびの広場の様子

●問い合わせ先  
んだり、様子を見に来てみませんか。たくさんの方の触れ合いにより、地域の子どものは地域で育てていきましょう。

町図書館内 楠田・福田

TEL 61-1040

URL <http://www.town.gonoh.e>

[aomori.jp/remipa/](http://aomori.jp/remipa/)



# 地域を守る力

## 五戸町消防団 初午行事

五戸町消防団（川崎七保团长）の初午行事が3月5日早朝から行われました。昨年、全国女性消防操法大会で銅メダルを獲得した女性消防隊をはじめとする団員550人と消防車両29台が出勤し、火災防衛訓練や堂々の分列行進、勇壮なまとい振りなどを披露しました。

「扇田地区で枯れ草火災発生」という想定のもと、早朝6時30分から行われた火災防衛訓練には、消防車両20台が出動しました。参加した団員らは、機敏な動作で次々とホースを接続。浅水川から水を吸い上げ、ポンプ車数台を中継して標的に放水しました。また、午前8時30分からは



扇田地区で行われた放水訓練

五戸警察署通りで分列行進が行われました。一挙手一投足が見事に揃い、土気の高さがかがえました。

続いて行われた式典では、永年勤続者や功労者が表彰されました。また、三浦正名町長が、「安全安心のまちづくりは消防団がかぎを握っている。一層の精進を期待します」と訓示を述べました。



春の陽気のなか行われた初午行事



ラッパ隊の分列行進

# 春の火災予防運動

4月10日(月)～4月16日(日)

### 統一標語

「あなたです 火のあるくらしの 見はり役」

火災のほとんどは“チョット”した不注意から発生しています。住民一人ひとりが防火に関心を持ち、火災のない町にしましょう。

火災・救急・救助は 119 (局番なし)

緊急通報ファックス 22-0119

火災情報 22-2111 (テレホンガイド)

### 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

— 3つの習慣・4つの対策 —

- 寝たばこは絶対やめる。
- ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

# 消防庁長官褒状受章

扇田山林火災の消火活動認められ



三浦正名町長に受章を報告する消防団幹部ら

このほど、五戸町消防団が消防庁長官褒状を受章しました。これは、昨年5月4日に発生した扇田山林火災における消防活動が評価されたものです。川崎七保団長は2月28日、三浦正名町長を訪ね、「近隣消防団の応援に助けられた。火災自体は喜ばしくないが、対応が認められたことは嬉しい。」と受章を報告しました。

また、初午行事のあいさつでもこのことに触れ、「日ごろの訓練と団結力のあらわれ。団員みんなの活躍が認められて受章することができた。諸君を誇りに思う。」と団員をねぎらいました。

平成18年五戸町消防団初午表彰者(敬称略)

一般火災協力者感謝状

▼平成17年5月4日扇田山林火災の協力者

鳥沼新田自主防火隊

巴 文男

消防団活動に対する感謝状

大1建設(株)

(株)阿部繁孝商店五戸工場

ラッパ隊功労者表彰

三浦 裕明 岩館 靖亮

操法指導者感謝状

▼第17回全国女性消防操法大会指導者

木村 光雄

奥山 芳男

杉澤 恭博

永年勤続退団者感謝状

▼勤続25年以上

高山 恒雄

▼勤続20年以上

倉橋良三郎

佐々木義徳

浦屋敷節男

工藤 幸司

立花 豊吉

分団競技会表彰

▼最優秀分団

第7分団 第12分団

第20分団 倉石4分団

▼優秀分団

第8分団 第9分団

▼優良分団

第4分団 第17分団

第25分団 倉石1分団

## 文芸部のく

### 〈川柳〉

イナバウアー親娘でそって笑いこけ 木瓜子  
深夜便寝り過ぎては聞き逃す 北野 小雪 (浅水)  
残雪に土撒きつらし春誘う 純 子 (又重)  
弥生なりて今だに大雪日脚伸び 藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)  
一夜づけ嫁の作りし味のよさ 佐々木はるの (中市川)

### 〈俳句〉

介護終え真夜の木菟鳴いており あ さ (中崎)  
朝日入む影で計るる日脚伸び 鳥谷部せぬ (ひばり野)

### 〈短歌〉

「波の音聞こえますか」と声のする 角  
電話の向こうやさしさが寄る  
白鳥の旅へ羽ばたく間木堤 田代十志男 (上市川)  
また来るからとシベリヤへ発つ 橘 ミネ子 (北市川)  
軒下で幾度みれるか福寿草 高嶋 春松 (野月)  
親指ほどの芽に話しかけ 瀬川 きゑ (下大町)  
うれしいねようやく春がやってきた  
小鳥にまけず春を楽しむ 類家 清美 (菖蒲川)  
競技者の見事な演技おめでとう 高谷 とよ (上大町)  
日本の誇り世界の華よ  
お目出とう五輪史に残る金メダル  
燃えた演技の「静香」に乾杯  
新聞の見出しに咲きし福寿草

●皆さんの作品を「文芸部のく」に発表してみませんか。川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へお待ちしております。

# 五戸町公共下水道事業

## 「供用開始・受益者負担金賦課区域」を拡大します



五戸町公共下水道事業は、平成7年度に工事に着手し、平成17年度末までに約119ヘクタールが整備されました。このうち平成17年度で整備された約15ヘクタールについて、4月1日から下水道の供用が開始となります。

町では、公共下水道の「供用開始・受益者負担金賦課区域」を決定しました。概要は次のとおりです。

### ◎公共下水道の供用開始・受益者負担金賦課区域

- ・字兎内下谷地、字佐野上谷地、大字切谷内字佐野、大字切谷内字淋代
- (図1参照)
- ・字沢向、字中道
- (図2参照)
- ・字観音堂、字狐森、字狐森北
- (図3参照)
- ・字愛宕下タ、字愛宕丁、字追分、字神明後、字古街道長根
- (図4参照)
- ・字下長下タ、大字豊間内字地藏平
- (図5参照)

※対象区域図は次ページのとおりに。

下水道事業受益者負担金賦課区域内の土地の所有者や権利者には、下水道の受益者として負担金が賦課されます。

受益者の申告は、町から送付される「下水道事業受益者申告書」により行います。町ではこの申告に基づき、受益者負担金の対象となる地積や受益者の確定などを行います。

また、供用開始区域内の家庭・事業所などでは、台所や浴室、洗濯などの汚水を直接公共下水道へ流すための排水設備を1年以内に設置していただきます。さらに、トイレは3年以内に公共下水道に接続していただきます。この排水設備工事は、町が指定した「指定工事店」でなければ施工できませんので、下記の指定工事店一覧表を参考にして申し込みください。

下水道は、健康で快適な生活環境と公共用水域の保全のために不可欠な施設です。今後とも、下水道事業推進にご理解ご協力をお願いします。

### ●問い合わせ先

役場上下水道課  
TEL 6212111 内線 455

## 五戸町下水道排水設備指定工事店一覧表

### 五戸地区

業者名	電話番号
(株)大久保建設	62-5076
オータ	62-5033
(株)大西組	62-2261
(株)大西工務店	62-3454
(株)大山建工	68-3353
(有)カネタケ	62-5225
川崎建設(株)	68-2346
(株)川村土木	62-2543
(有)北組	62-2066
(有)小泉商会	67-2222
佐々木建設(有)	68-2289
(株)沢田建設	68-3111
(有)サンコー設備工業	62-2240
(株)東北産業	61-1100
(有)鳥金商店	62-2171
(株)新井山建設	68-3000
(有)日興防水	62-3071
(有)野村組	61-0282
村越住設	62-4498
(株)山耕	62-5101
ルイケ	68-2334
(有)類家建設	68-2231

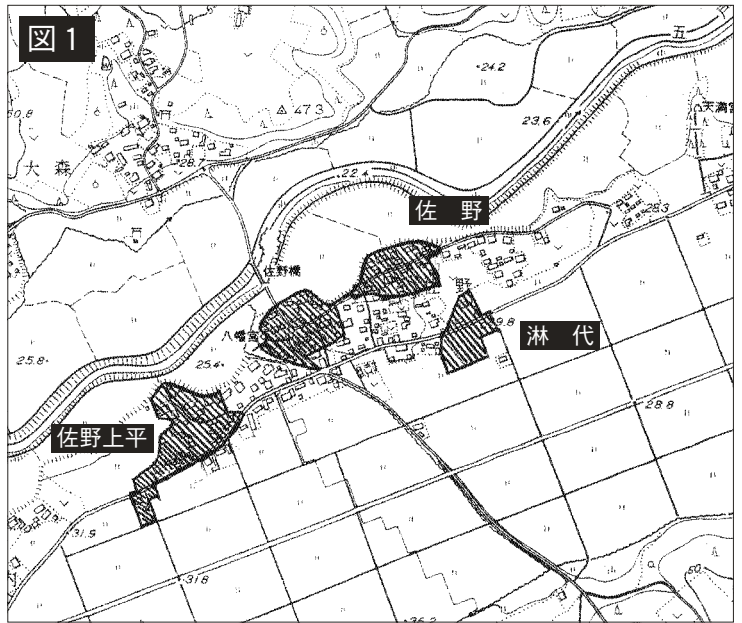
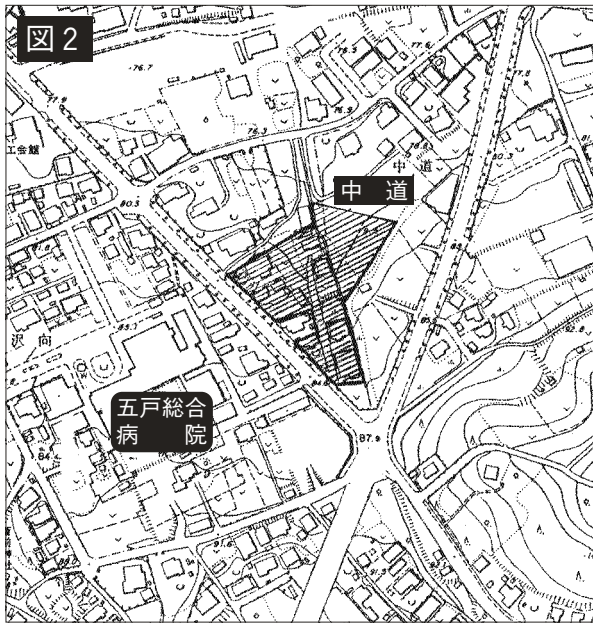
### 八戸地区


業者名	電話番号
(株)葵工業	52-2688
青葉水道サービス(有)	43-4726
(有)赤坂システム	27-4255
アクア設備(株)	72-1500
(株)朝日設備	28-9275
(有)栄清工業	35-4830
(有)オトキタ設備	73-1750
(有)栗原水道設備工業所	70-2728
(株)三久工業	27-6333
(有)三貞 八戸支店	23-5023
(有)城下住設	46-0150
(有)信和住設	46-1626
(有)平商会 八戸支店	30-1092
匠住設	73-8535
東復建設(株)	43-2353
(有)豊水興業	44-6954
中水設備工業(有)	96-5414
(有)南部システム	28-8040
西浦水道建設工業(株)	22-5167
(有)日建設備	45-8889
(有)八戸水洗サービス	43-5155
(有)八戸水道工業所	44-6065
(有)日計設備	31-2880
(有)北桜水道建設	82-2106
(株)ホームクリエ	41-2382
(株)壬生設備	71-8668
(株)若本設備工業	96-4881

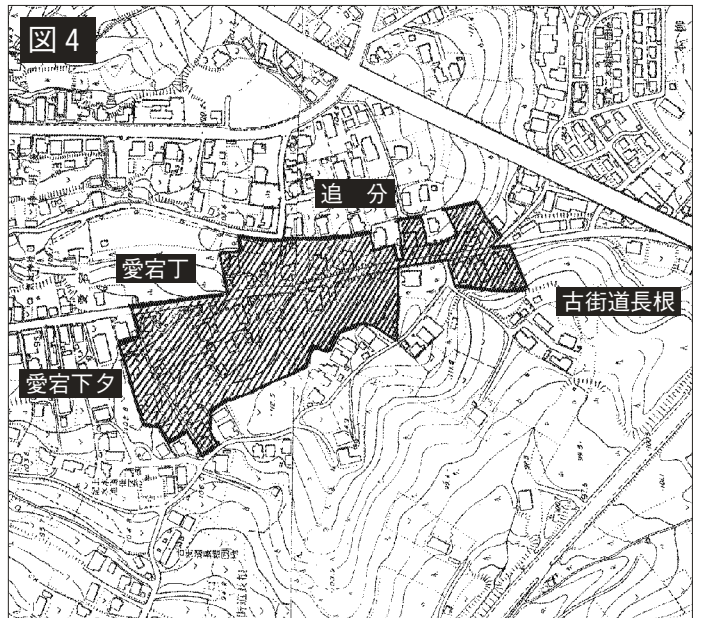
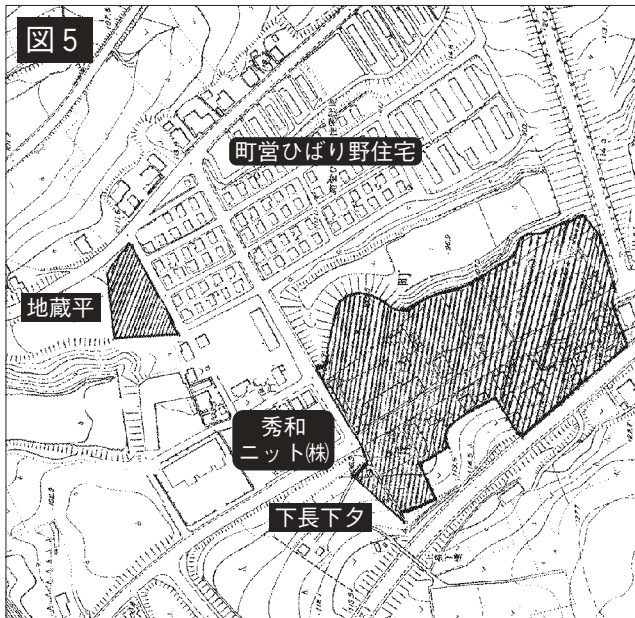
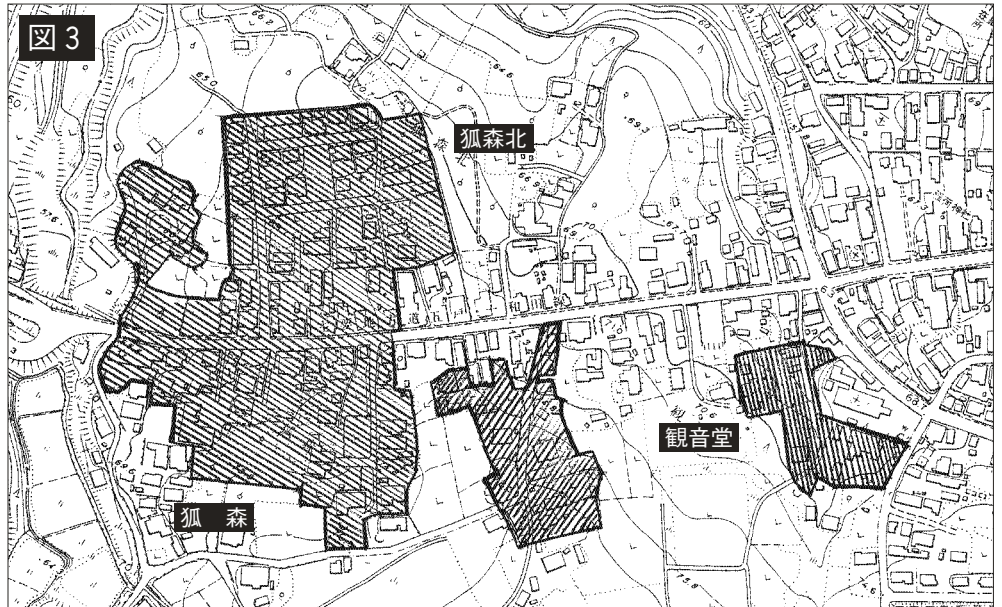
### その他の地区

業者名	電話番号
青水工業(株) 十和田営業所	0176-23-3290
青森県南清掃(株)	0176-23-4351
石亀燃料(株)	0179-22-2218
(有)漆戸工務店	78-3133
(株)上坂水道工業	0176-23-1205
(有)県南設備工業	0176-22-6204
小坂建設工業(株)	78-3322
桜田設備工業(株)	0176-23-3889
(有)三共設備工業	0176-56-5307
(有)サンセツ工業	0179-22-3141
白浜水道(株)	0176-23-7164
(有)田中水道工業所	0176-53-5953
東北水道設備工業(株)	0176-23-2001
十和田水道設備(株)	0176-23-0002
(有)西館設備工業	0176-57-4355
(有)日研設備	0176-55-4752
(株)松本工務店	76-2623
(株)三浦設備工業	0176-23-5398
(株)宮本農機	75-1024
(株)村下建設工業	78-3311
山樹産業(株)	017-777-9333
(有)吉田設備	0176-55-2516





凡 例	
	
下水道供用 開始区域・ 受益者負担 金賦課区域	



# 浄化槽の設置に補助金交付制度

川・湖沼・海などが汚れているのは、私たちの日常生活から排出される生活排水が大きな原因になっています。さらに生活排水のうち、し尿を除いた台所・風呂・洗濯などから出される生活雑排水は、生活排水全体の汚濁負荷の約70%を占めるといわれています。

町では、生活排水対策に積極的に参加してもらうため、浄化槽設置に補助金を交付します。

## 制度の概要

1. 建物の用途 一般住宅（新築・増改築含む）
2. 対象の地区 公共下水道事業認可区域と農業集落排水施設の整備済み区域を除く五戸町全域
3. 補助金額

補助金の額は、浄化槽の設置に要する費用とし、下表に定める額を上限とします。

### 4. 手続方法

補助金の交付を受けるための手続きは、右下のとおりです。手続きに不備や違反があると、補助金の交付を受けられませんので、十分注意してください。

なお、手続きは浄化槽工事業者（青森県知事登録業者）が代行してくれますのでご相談ください。

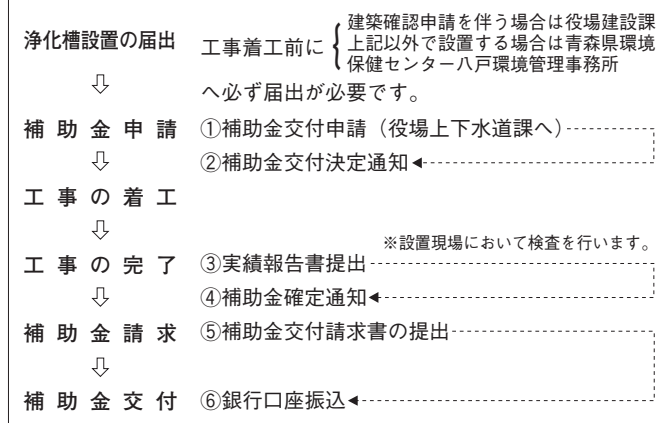
### 5. 申請の受付

平成18年4月1日～平成19年1月31日

※補助金交付決定通知は補助金の内示を受けてからになり、補助金の交付基数には限りがありますので、設置を希望する方は、早めに役場上下水道課へ問い合わせください。

☎62-2111 内線453・455

延べ面積	人槽区分	補助金額
130㎡未満	5人槽相当	186,000円
130㎡以上	7人槽相当	219,000円
台所および浴室が2か所以上(2世帯)	10人槽相当	276,000円



## 国民年金の保険料額が改正されます

平成18年4月から平成19年3月までの国民年金保険料は、

月280円引き上げられ、月額**13,860円**となります。

国民年金保険料は、平成29年度まで毎年度月額280円引き上げられ、最終的に月額16,900円となる予定です。これは、年金を支える力と給付のバランスを取るためのものです。

参考……年金は、納付した額の1.7倍以上となります。

基礎年金額の1/3（将来は1/2）は国庫負担です。今後も保険料の改定が予定されていますが、国庫負担があることで、若者であっても平均では納付した額の1.7倍以上の年金が受け取れる計算となります。

問い合わせ先 ねんきんダイヤル（年金被保険者） ☎0570-05-1165  
 ねんきんダイヤル（年金を受給している方） ☎0570-07-1165  
 または、八戸社会保険事務所 ☎43-7368  
 社会保険庁ホームページ <http://www.sia.go.jp/>





五戸総合病院

地域総合医療の拠点に



## ●五戸総合病院医師一覧表（4月）

診療科	内科		外科	産婦人科	小児科	整形外科	脳神経外科	眼科	耳鼻科	皮膚科
	職名	医師名								
内科	副院長	新井田修久	外科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	田口順								
外科	副院長	矢田部宏一	産婦人科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	對馬清人								
外科	副院長	東山明弘	小児科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	三浦昌人								
外科	副院長	大根田昭	整形外科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	蝦名宣男								
外科	副院長	渡部秀一	脳神経外科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	原田昭彦								
外科	副院長	石田晶玄	眼科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	井戸川敏彦								
外科	副院長	笹野拓也	耳鼻科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	飯田健二								
外科	副院長	丸屋信一郎	皮膚科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	藤原貴光								
外科	副院長	火々水曜日	皮膚科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	袴田真理子								
外科	副院長	火曜日	皮膚科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	袴田真理子								
外科	副院長	木曜日	皮膚科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	袴田真理子								
外科	副院長	第2・4金曜日	皮膚科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	飯田健二								
外科	副院長	木曜日	皮膚科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	飯田健二								
外科	副院長	第2・4金曜日	皮膚科	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
	副院長	飯田健二								

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示してあります。  
※都合により変更になることがあります。

## ●2月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		患者数	外来 4,144 (4,125)	607 (594)	671 (518)	884 (930)	309 (414)	707 (783)	1,885 (1,766)	693 (658)	190 (171)
入院	2,812 (3,105)	452 (522)	213 (240)	73 (13)	52 (45)	0 (0)	711 (503)	576 (602)	0 (0)	4,889 (5,030)	
4月からの延患者数	外来	48,042 (47,457)	7,413 (7,474)	7,376 (5,775)	10,963 (11,376)	4,158 (3,259)	7,633 (7,403)	21,707 (21,720)	7,738 (7,750)	2,150 (2,423)	117,180 (114,637)
入院	30,495 (34,488)	4,462 (5,543)	3,247 (2,050)	443 (336)	633 (366)	0 (0)	6,256 (6,760)	4,866 (6,511)	0 (0)	50,402 (56,054)	

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 ( ) = 昨年度同期

## 麻しん・風しん予防接種改正のお知らせ

平成18年4月1日から、予防接種法の一部改正に伴い「麻しん・風しん」の予防接種が混合ワクチンとなり、対象年齢と接種方法が改正されます。

主な改正点は、下記のとおりです。

対象の幼児は、町民カレンダーの予防接種日程表を確認のうえ接種を受けてください。

## 主な改正点

	改正後 (H18.4.1～)	改正前
接種方法	麻しんと風しんの混合ワクチンを2回接種（第Ⅰ期・第Ⅱ期）	それぞれの単抗ワクチンを1回ずつ接種
対象年齢	第Ⅰ期 生後12か月～24か月 第Ⅱ期 5歳以上～7歳未満 小学校就学前の1年間 (いわゆる幼稚園・保育園の年長児)	生後12か月～90か月

なお、平成18年3月31日以前に既に接種した幼児は、第Ⅰ期・第Ⅱ期とも接種の必要がありませんので、対象外となります。

問い合わせ・申し込み先 役場保健衛生課 ☎ 62-7958 (直通)

## ◆◆ 介護保険からのお知らせ ◆◆

65歳以上の人(第1号被保険者)の保険料

平成18年度から平成20年度までの

**五戸町の介護保険料基準額(月額)は4,900円となりました**

※介護保険料は、介護保険事業計画の見直しに応じて3年ごとに見直されます。

段 階	対 象 者	月 額	年 額
第1段階	生活保護受給者	基準額×0.5	29,400円
	老齢福祉年金受給者で、本人および世帯全員が住民税非課税	<b>2,450円</b>	
第2段階	本人および世帯全員が住民税非課税 (本人の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下)	基準額×0.5 <b>2,450円</b>	29,400円
第3段階	本人および世帯全員が住民税非課税 (第2段階以外の人)	基準額×0.75 <b>3,675円</b>	44,100円
第4段階	本人が住民税非課税 (世帯内に住民税課税者がいる人)	基準額 <b>4,900円</b>	58,800円
第5段階	本人が住民税課税 (本人の合計所得金額が200万円未満)	基準額×1.25 <b>6,125円</b>	73,500円
第6段階	本人が住民税課税 (本人の合計所得金額が200万円以上)	基準額×1.5 <b>7,350円</b>	88,200円

## 住宅改修費の申請が事前申請制となります

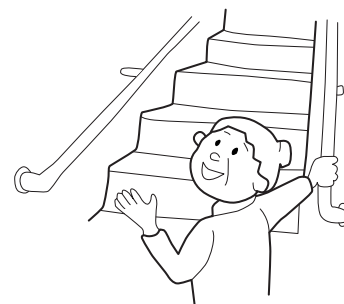
平成18年4月法改正により、事前に町の承認がない住宅改修費の申請は、給付の対象外となりますのでご注意ください。

### 利用できる方

- ・要介護認定で要支援・要介護1～5と認定されていること
- ・現在住んでいる住宅(被保険者証に記載された住所)の改修であること
- ・本人が在宅であること
- ・要介護者などの心身の状態や住宅の状況などに照らして、必要な改修であること
- ・工事着工前であること(着工後の申請は対象になりません)
- ・介護保険料を滞納していないこと

### 対象となる住宅改修工事

- ①手すりの取り付け
- ②段差の解消
- ③滑りの防止、移動の円滑化などのための床または通路面の材料変更
- ④引き戸などへの扉の取り替え
- ⑤洋式便器などへの便器の取り替え
- ⑥①～⑤の改修に伴って必要となる工事



問い合わせ先 役場介護保険課 TEL 62-7956 (直通)

# 情報ステーション



## このへ 大空に夢をはこぶ町

### 国家公務員採用試験

### 自衛官幹部候補生募集

### 第2回フォトコンテスト開催のお知らせ

### 青森県動物愛護センター 4月1日業務開始

#### ●国家公務員Ⅰ種

#### ○受験資格

- ・昭和48年4月2日から昭和60年4月1日生まれの者
- ・昭和60年4月2日以降生まれの大学卒者(見込みの者を含む)など

#### ○受付期間

平成18年4月3日(月)から4月10日(月)まで

#### ○第1次試験日

平成18年4月30日(日)

#### ●国家公務員Ⅱ種

#### ○受験資格

- ・昭和52年4月2日から昭和60年4月1日生まれの者
- ・昭和60年4月2日以降生まれの大学・短大・高専卒業者(見込みの者を含む)など

#### ○受付期間

平成18年4月14日(金)から4月25日(火)まで

#### ○第1次試験日

平成18年6月18日(日)

#### ●問い合わせ先

人事院東北事務局 第二課  
TEL 022-2221-2022

URL <http://www.jinji.go.jp/>

#### ●募集種目

一般・技術幹部候補生

#### ●応募資格

- ・20歳以上26歳未満の者
- ・22歳未満は大学卒業または卒業見込みの者
- ・28歳未満の大学院修士学位取得者(海上技術幹部候補生は、理工学修士学位取得者に限る)

#### ●受付期間

平成18年4月3日(月)から5月12日(金)まで

#### ●1次試験期日

平成18年5月20日(土) 21日(日)

#### ●申し込み・問い合わせ先

自衛隊八戸募集事務所  
TEL 45-1920

#### ●自衛官募集相談員

川村菊之蔵 TEL 62-2971  
福田 馨 TEL 62-2419  
中川原良治 TEL 62-4301  
小泉 昌明 TEL 62-5491  
川崎 孝光 TEL 68-2556  
橋向 党子 TEL 77-3151  
久保 富弥 TEL 77-2587

### 「私の好きな五戸町」

まちづくりG Five Doorでは、大好評だった昨年の「あなたが選ぶ平成の五戸八景フォトコンテスト」に引き続き、今年も「私の好きな五戸町」をテーマにフォトコンテストを開催することにしました。あなたの好きな五戸町の姿を写真でお送りください。

作品は「産業と文化まつり」で展示し、来場者の投票も参考にして審査を行います。五戸町のPRに活用します。五戸町民であれば誰でも応募できますので、今から作品の準備をお願いします。

#### ●応募期間

平成18年7月3日(月)から9月29日(金)まで

#### ●サイズ

2L判

※応募方法など詳細は、追ってお知らせします。

#### ●問い合わせ先

教育委員会社会教育課  
TEL 62-7965 藤田

青森県動物愛護センターでは、これまで保健所で行ってきた放浪犬の捕獲やペットに関する苦情対応などの業務を行います。また、動物ふれあい活動やアニマルセラピー推進事業などの新しい事業も行い、命の大切さを実感できる総合的な動物愛護管理行政を推進します。

なお、当センターのペットに関する相談窓口は、県内各保健所にも設置されますのでご利用ください。

#### ●問い合わせ先(4月1日)

青森市大字宮田字玉水1-19-1  
青森県動物愛護センター  
TEL 017-726-6100

**おねがい**  
電気機器の掃除をこまめに行いましょう。





## 事業主の皆様へ 労働保険の申告・納付 は5月22日までに

平成17年度確定保険料・平成18年度概算保険料の申告時期となりました。申告書の提出および保険料の納付期限は5月22日(月)です。お早めに最寄りの金融機関、郵便局などで手続きしてください。

なお、申告・納付が同時にできないときは、黒と赤で印刷された申告書は最寄りの労働基準監督署または青森労働局へ、ふじ色と赤で印刷された申告書は青森労働局へ提出してください。

### ●問い合わせ先

青森労働局労働保険徴収室

TEL 0171-7341414

## 「貸します詐欺」にご注意ください

最近、大手金融機関などを装って、「お金を貸します」といった内容のダイレクトメールや携帯メールを送りつけて、保証金や保険金名目でお金をだまし取る新手の手口が急増しています。

### ●だまされないために

①取引関係のないところから送られてくる「お金貸します」とのダイレクトメール、携帯メールなどに注意

②融資をする前にさまざまな

口実(保証料、保険料など)でお金を振り込ませようとする手口に注意

### ●問い合わせ先

東京都貸金業対策課内

「貸します詐欺」被害ホットライン

TEL 03-5320-4775

・平日午前9時～正午

午後1時～4時30分

・夜間・休日は留守番電話

## NTT発行の電話帳を配達・回収します

NTT東日本青森支店では、

4月中に順次、新しい電話帳(平成18年5月発行)を各家庭・事業所へ配達します。その際、現在お使いの電話帳は、

新しい電話帳と取り替えますので、配達員へ渡してください。NTTでは、回収した古電話帳から新しい電話帳を作る「電話帳循環型リサイクル」を行っています。

なお、配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて伺いますので、左記まで連絡ください。また、配達する電話帳や冊数の変更についても左記へ連絡ください。

### ●問い合わせ先

タウンページセンター

0120-5061309

## 白神山地ビジターセンターからのお知らせ

平成18年4月1日から白神

山地ビジターセンターの管理運営は、青森県が青森県森林組合連合会に委託し、次のとおりになります。

### ●開館時間

午前9時～午後4時30分

### ●休館日

・4～12月 毎月第2月曜日

・1～3月 毎週月・木曜日

・年末年始(12月29日～1月3日)

### ●入館料等

入館は無料、映像観覧は有

料(一般200円、小・中

学生100円)

### ●問い合わせ先

白神山地ビジターセンター

TEL 0172-8512811

## 税 だより 県

## 愛車の住所変更も忘れずに

自動車税の納税通知書は、原則として運輸支局に登録されている住所(車検証に記載されている住所)に送付されます。引越など住所が変わったときには、運輸支局で住所の変更登録をする必要があります。

### ●問い合わせ先

八戸県税事務所 納税課

TEL 27-5111

できない場合は、最寄りの県

内線 205-207

## バーデパーク

バーデパークで楽しく体力・健康づくり!  
4月期各種教室受講生募集中!!

期間	教室名	日時	受講料
4～9月	水中運動教室	月曜日 19:30～20:30	9,000円
	女性水泳教室	火曜日 11:00～12:00 14:00～15:00	
	流水健康教室	水曜日 13:15～14:00	
	初心者水泳教室	水曜日 19:00～20:00	
	エアロビクス教室	水曜日 19:00～20:00 土曜日 19:00～20:00	
	水中ウォーキング教室	金曜日 14:00～15:00	
4～7月	小学生水泳教室	月曜日 16:30～17:30	6,000円
4～6月	社交ダンス教室	土曜日 15:00～16:30	10,000円
	アクアビクス教室	日曜日 11:00～11:45	3,000円

※各種教室とも受講料の他に1回ごと入館料が掛かります。

●温泉保養館バーデハウスふくち ●宿泊施設アヴァンセふくち  
●屋内スケートリンクふくちアイスアリーナ

(財)南部町健康増進公社 TEL 84-2850 URL <http://www.badepark.com>

## 4、5月の 行事予定

- 町民カレンダーと合わせてご利用ください。
- 行事についての問い合わせ  
TEL62-2111 五戸町役場

- 4月15日(土) 五戸ごみ<sup>なし</sup>0運動  
6:30～ 町内全域
- 4月29日(土) えほん工房「エコクラフト手芸」  
13:30～ 町図書館
- 4月30日(日) 五戸地区消防団連合観閲式
- 5月6日(土) 科学教室「おもしろカイトを作ろう」  
13:30～ 町図書館
- 4月23日(日)～5月12日(金)  
こどもの読書週間

## 4月の 献 血

### 健康なあなたと 私にできること

- 11日(火)  
9:30～11:30 しんせい五戸本店  
13:00～14:20 やまばと寮  
14:50～16:00 東北三吉工業(株)

## 4月の 相 談

### 相談は無料です

- 11日(火) 行政相談  
13:00～16:00 倉石コミュニティセンター
- 11日(火) 人権・行政特設相談  
13:30～16:00 社会福祉センター
- 25日(火) 行政相談  
13:00～16:00 倉石温泉
- 毎週木曜日  
みんなの保健室(健康相談)  
13:00～15:00 役場保健衛生課
- 交通事故移動相談  
日程は相談者と調整  
TEL017-734-9235

五戸町交通安全対策協議会 五戸警察署

## 春の全国交通安全運動

4月6日(木)～4月15日(土)

### 運動の重点

1. 子どもと高齢者の交通事故防止
2. 自転車の安全利用の推進
3. シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



早め点灯運動 4月は17:00



## 第2回

## チャリティー地域音楽祭

音楽家の熊木晟二氏をメインゲストに、地域で活動するさまざまなジャンルの音楽家たちが、皆様と心を通わせながら楽しむ音楽祭です。

- 日 時 平成18年3月31日(金) 18:00開演
- 場 所 町立公民館 大ホール
- 料 金 全席自由 一般1,000円 高校生以下500円

音楽祭の収益金は、地域の文化発展のため町に寄付されます。

共催 五戸町文化協会 五戸町商工会 ☎62-3151

五戸町学校等支援ボランティアバンク

## 「元気ッズ 応援隊」 隊員募集!

この人財バンクは、あなたの持つパワーを学校などの多彩な体験・学びの場で生かし、社会参加による「生きがい・喜び」を見いだせるような、地域ぐるみの教育を目指そうというものです。

近年、青少年が関わる事件の多発や、近隣住民間の連帯感の希薄化が進み、子どもたちと地域の大人の触れ合いが特に重要視されてきています。

子どもたちや、地域のために

- ☆自分の得意なことを生かし、こんなことをしたい(してみたい)
- ☆こんなことなら教えることができる

そんなみなさんを募集します。

登録した方(応援隊)には、学校や地域の要望に応じて指導などに協力していただきます。

- ※謝金・交通費支給なしの「無償」が条件
- ※ボランティア活動保険に加入  
(当方で加入手続きします)

詳しくは、

教育委員会 社会教育課 ☎62-7965(直通) 担当:新井山  
または、五戸町 元気ッズサポートセンターのホームページ  
<http://www.town.gonohe.aomori.jp/remipa/> をご覧ください。



# 郷土探訪

「村まつり 今と昔②五戸(上)」

各神社の神には、それぞれ縄張りがある。それが例祭になると「神行」といって領域内を巡回する。

印度や中国の高僧をはじめ高貴な方の乗り物が神輿だ。いわば神様のための乗用車と訳される。例祭によっては何台もの神輿が繰り出す。大物級の神には何人も同族が控えている。その人数分だけ神輿が繰り出すというわけだ。

五戸の神輿は今から百八十七年前に求めたもの。五戸町誌上巻には、「文化年代に祭礼を盛んにするため、神輿を求めて稲荷神社の氏子総代や町役人たちが、金二十両を支出度し京都まで出向いたが、当時二十両の神輿はなく、やむを得ずいったん引き返し、更に金を支度して再び京に出向いた。ちょうどそのころ、豊川稲荷に納入予定のお神輿が



187年前のお神輿が今も五戸まつりに参加

都の人形師に五百五十両で製作させたが、引き渡しの時に文句がついて不売となり、それを五戸の藤田重蔵らが五十両で買い求めたという説もある。

流説は隣村の借用説もあつたが、昭和五十八年九月一日、拝殿の中で総代数人が神輿の再点検をした結果、

「正一位、稲荷大明神 文政二年巳七月十八日 藤田重蔵祐寿」

と神輿の垂れ幕にあつた。一八一九年のもの。

初代重蔵は宝暦八年生まれ。この神輿を寄付した時は六十二歳。高雲寺墓地の入口近くに墓石があり、子孫は三戸町に住む。二代重蔵は

早死。三代重蔵は天保五年生まれ。南部藩五戸通御給人。慶

応二年、五戸代官所隣の威昭場文芸部教官を中市寛蔵らと務めた。

お宮の例祭に山車を付祭りとして引くようになったの



142年前ののぼりは稲荷神社が遷宮されたときのものか？

は享和年中からということである。寺社は国土安穩、豊作祈願のほか、雨乞い、凶作のときは快晴を祈るなどの祭りを行い、例大祭はその年の豊作祈願祭や収穫感謝祭でもあつたわけである。

この稲荷は木村稲荷と呼ばれ、江戸末期に現在地に移つた。二十数年前、神社の物置から古い箱が出てきた。一流の長いのぼりもあり、この土地に遷宮された時の物ではなからうかと神事当番が語る。

「正一位、館稲荷大明神 元治元年子七月二十一日 願主 伊勢屋安兵衛」

今から百四十二年前の奉納である。安兵衛は小平大次郎(改三浦泉八)の父親で明治九年の明治天皇御巡幸の際、

村一番の侍屋敷で岩倉具視一行が宿泊している。安兵衛は八幡宮三十三観音の十番供養

町の人口	
(前月対比)	
男	10,185人 (-4)
女	10,915人 (-2)
総人口	21,100人 (-6)
世帯数	6,912世帯 (+7)
平成18年3月1日現在	

あたたかい善意

■藤村セツさん(川原町)が、青森県美術展覧会入選の油彩画「御神木」を町に寄贈しました。



塔を建立したほか、明治五年には五戸郵便局取扱所を開設。初代所長を務めたとい伝されている。

村祭りを盛んにしようと呼びかけたのは、最後の五戸代官であつた。(続く)

五戸町文化財審議委員長 三浦 榮一